広報 やまと
No.88 6月号
平成24年6月27日

あの雲の向こうに

5月21日、清和高原天文台で行われた金環日食の観測会。しかし、当日の天文台上空は曇り空。次回、熊本での観測は約300年後という、奇跡の瞬間は見ることができたのでしょうか？（5ページに関連記事）

Contents 主な内容

4～5P …矢部高校全国へ、金環日食
12～13P …まちの話題
16P ……子育てフェスタ・４歳児歯科健診
17P……すくすく育て
20P……春の叙勲

春の叙勲

長年にわたって各分野の進展に尽力、その功績が認められて平成24年春の叙勲を受章したお二人を紹介します。

瑞宝単光章

消防功労 元矢部町消防団団長
山下 正信さん　上寺

1967（昭和42）年、矢部町消防団に入団。部長、分団長などを経て、94年矢部町消防団長に就任。98年に退団するまで31年間にわたり、旧矢部町の地域防災と災害対応に尽力しました。

88（昭和63）年５月に起きた集中豪雨災害では、甚大な被害の出た中島地区や下矢部西部地区での夜を徹した作業や、多くの災害や火災などで身をていして作業を行いました。さらに、団員時代にポンプ車操法で、郡大会に３回、県大会に２回出場。団長時代には、島木地区女性消防隊の全国操法大会出場にも携わりました。

受章にあたり「先輩、団員や地域の皆さんの協力、そして家族の理解があったからこそ務めることができた。」と感謝していました。

瑞宝単光章

警察功労 元熊本県警警部補
田代 善弘さん　貫原

1965（昭和40）年、愛知県警拝命。74年熊本県警に移り、山鹿、水俣など７つの署をまわりました。91年から３年間は旧矢部署配属となり、清和駐在所で勤務されました。99年に退職するまで、派出所・交番勤務、地域をパトロールする110番パトカー勤務など、事件事故現場、そして地域住民に一番近い現場一筋の約37年間でした。迅速な初期捜査活動と、綿密な現場観察を行ってきた田代さん。強盗事件など事件解決の功績が認められ、愛知・熊本の両県警から「賞誉」という表彰を受けるほどのスペシャリストである一方、駐在所勤務などで住民からの相談を親身になって受ける、優しく、心熱い警察官でした。

シイタケで農林水産大臣賞
大濵　静昭さん

熊本県乾しいたけ品評会の表彰式が、５月26日、春のしいたけ祭りが行われた熊本県椎茸農業協同組合で行われました。

この品評会には、「700gの部」と「大箱の部」に155点の出品があり、シイタケの形状、色艶、乾燥の良否、品揃えなどが審査されます。

「700gの部」で、最高賞である農林水産大臣賞に、大濵静昭さん（郷野原）が選ばれました。

大濵さんは「良質なものを栽培するために、天候などにとても気を遣った。受賞の報を聞いたときはとてもうれしかった。」と感想を語ってくれました。

また、同じ700gの部で大庫今朝則さん（仮屋）が２等賞に、大箱の部で中村栄一さん（塩出迫）が奨励賞に輝いています。

この品評会の上位入賞者は、７月に大分県で開催される全国椎茸品評会に県代表として出品されます。

大濵静昭さん（左）と夫人の美幸さん

広報 やまと No.88 6月号
■発行／熊本県山都町役場　TEL0967-72-1111
■編集／企画振興課　TEL0967-72-1214
■発行日／平成24年６月27日
■ホームページ／http://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp